


導水路はいらない！愛知の会

会報 31 号

9/26(火) 愛知県&名古屋市(当局&議会)、河村市長へ献本訪問

**やっぱり
徳山ダム導水路は
いらない**

本館川合公園導水路事業公文書第16号：説明報告



導水路はいらない！愛知の会

[illegible]

9/9(土) 導水路中止「裁判報告書」発行記念集会を開催！

最高裁が原告（住民）の上告を棄却したことに伴い、昨年5月に確定した控訴審判決は、原告住民が明らかにした事実から目を背け、真実を無視し続ける愛知県行政や地方裁判所を庇い、高等裁判所の責務を放棄するもので「不当判決」そのものでした。



ところが、多くの市民はムダな公共事業を望んでいません。ダムが河川の生態系を破壊することも知っています。水余りの時代、公共事業の大転換を求めています。

そこで、私たち「愛知の会」では、導水路の問題は、我が国の公共事業問題全体に共通しているところが多々あり、後世の人々に何としても伝えたいと考え、報告書を作成、発行の運びとなりました。

裁判報告書の発行記念集会は9月9日(土)、名古屋市中区の東別院会館2F会議室で開催され、約50人の支援者が参加しました。

集会では、小林共同代表が「会」を代表して、冒頭「謝意」を表し、



“裁判は終わっても「問題」は何も解決していない。活動を終了することはできない。今後とも活動を継続していきたい、引き続き支援を”と挨拶しました。



その後、「長良川市民学習会」武藤事務局長より、河口堰開門をめぐる旺盛な連鎖学習会、「設楽ダム中止の会」奥宮事務局長より、立木トラスト運動へ多数の若者参加など 取り組みの紹介がてら連帯挨拶をいただきました。

発行記念集会のメインは、在間弁護団長がミニ解説、富樫岐阜大学教授が講演、近藤名古屋水道労働組合委員長の講演です。以下にお話の一部を紹介します。



① 在間弁護団長のミニ解説「裁判報告書の発刊と概要」

(※編集部注：本「報告書」の肝は、在間弁護士が執筆の第2章です。) 原告（住民）が主張の問題は、① 工事がされなければ撤退しても負担金は発生しない。② ヤマトシジミの棲息のため必要な流量を設定しなければならない。③ 愛知用水地域は徳山ダムの水がなくても余裕がある。



② 富樫岐阜大教授が講演「水は賢く大切に使う時代が来た！ 愛知県の新たな水需要プラン」

ダム・河口堰などの建設根拠のフルプランの見直しが遅れている。名古屋市と愛知県のデータによれば、梅雨の晴れ間と梅雨明けのピーク時、洗濯機がフルに稼働しても、それが節水型に次第に買い換えられてきたことが原因で、1日最大給水量が横ばいから微減となっている。



③ 近藤名古屋水労委員長が講演「水道事業の危機はなぜ起きたか」

今年3月、広域化と民営化を狙う水道法「改正」閣議決定→継続審議中。背景は全国的に「低下した技術力」（退職不補充と新規採用不足）、施設更新の立ち遅れ（公的資金不足）、水が売れない（人口減）がある。ところが、世界では民営化は遅れた政策、再公営化へ回帰している。

お知らせ

※在間弁護団長のミニ解説「裁判報告書の概要」と、富樫岐阜大学教授の講演「水は賢く大切に使う時代が来た！」や、近藤名古屋水道労働組合委員長の講演「水道事業の危機はなぜ起きたか」の講演を詳しくお読みになりたい方（パワーポイントをご覧になりたい方）は、当会HP（<http://www.dousuiro-aichi.org/>）をご覧下さい。なお、メール環境にない方はご遠慮なく事務局（会報P 1 右上覧に掲載）へご連絡下さい。

「導水路はいらない！愛知の会」今後の方針



愛知県知事らを被告に「導水路」中止を求める住民訴訟裁判は、昨年5月の最高裁決定（上告棄却）で住民側の敗訴が確定・終了しました。

今後、「愛知の会」は、ムダにムダを重ねる「導水路」を造らせないように、「市民学習会」や「設楽ダムの会」と連携を深め、“アベ暴走政治ストップ”市民団体と協働の運動を追求し、進めます。

- ① 日常運営は、運営委員会、事務局機能を主体に活動を展開します。
※「検討の場」会議開催等、緊急事態には、運営委員会が主力となって対応します。
- ② 「導水路」事業をめぐる状況を、会報（不定期発行）とホームページでお知らせします。
- ③ 「裁判報告書」の普及につとめます。
- ④ 財政は、皆さまからのカンパで運営します。

2016年度（※2016/08/01～2017/08/31）会計報告

（単位；円）

| 入 金 | | 出 金 | |
|---------------|---------|----------------|---------|
| 摘 要 | 金 額 | 摘 要 | 金 額 |
| 前年度より繰越金 | 151,758 | 「裁判報告書」製本代 | 469,800 |
| 会 費（原告・サポーター） | 108,000 | 印刷費（会報・各種資料） | 090 |
| やっぱり止めよう！集会 | 24,000 | ゆうメール（会報） | 18,343 |
| 個人カンパ（一般） | 138,700 | 通信費（原告宛往復ハガキ等） | 11,160 |
| 個人カンパ（HP管理者） | 30,000 | ミニ通信（「総会」案内） | 15,500 |
| 団体カンパ（「境川の会」） | 200,000 | 会費振込手数料（ゆうちょ） | 6,740 |
| ゆうちょ銀行貯金利息 | 1 | 銀行振込手数料（報告書） | 432 |
| | | 「やっぱり止めよう！集会」 | 22,900 |
| | | 「裁判報告書」総会・会場費 | 18,500 |
| | | HP管理・事務消耗品費 | 66,277 |
| | | 渉外費（秘密法愛知の会等） | 11,318 |
| 合 計 | 652,459 | 合 計 | 650,060 |
| 差 し 引 き 残 高 | 2,189 | （次年度へ繰越し） | 2,189 |
| 内訳：通帳残高 | 139 | | |
| 現金残高 | 2,050 | | |

◇◇会員の皆さまへ “イベントなど” 参加のお願い◇◇

—水中ビデオカメラをセットし、モニターにて産卵行動を観察します。—

① 10/22(木) サツキマスの産卵観察会 (於：岐阜県郡上市明宝地内)

＜問合わせ先：長良川水系・水を守る会（亀崎宅 ※申し込みHPにある「水を守るメール」へ）＞



長良川水系・水を守る会HP

- *と き 10月22日(日) 13時00分～16時00分(予定)
- *ところ 岐阜県郡上市明宝大谷1015「道の駅・明宝」P(無料)
- *持ち物(服装) 軽食、飲み物、帽子、長靴、カップ、防寒具
※あると便利な物 偏光グラス 双眼鏡
- *その他 小雨は決行。ただし前日までの降雨で川が濁っている場合は観察不可能につき中止します。

—ダム問題に取り組む全国の仲間が大阪・茨木に集まります—

② 11/4(土)～11/5(日)「水源連」総会(&現地見学会)

＜問合わせ先：茨木実行委員会 (Tel. 072-625-3194 (茨木民商)、090-5045-5133 (江管))＞

川は誰のものか。河川法改正20年。河川行政はかわったか？シンポジウムの基調報告には、元国土交通省金木整備局河川部長の宮本博司さんを講師にお招きし、討議します。

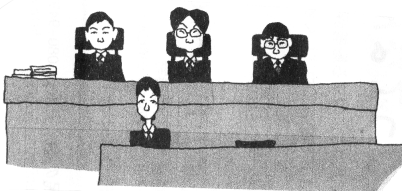


- ① シンポジウム/11/4(土) 13時00分～17時00分
- ② ダム建設現場見学会/11/5(日) 8時30分～11時00分
※ダム資料館(ダム周辺の地盤について)
- ③ 水源連総会/11/5(日) 11時00分～15時00分
(於：茨木市・福祉文化会館302号室)

—老朽原発にレッドカードを！老朽原発40年廃炉・名古屋訴訟—

① 12/6(水) 高浜1・2号 第6回口頭弁論、美浜3号 第4回口頭弁論

＜問合わせ先：高浜原発40年廃炉・名古屋行政訴訟を支える市民の会(詳細は<http://goo.gl/gww0e4>)＞



傍聴しよう！民意を示そう！

- 10:20頃～名古屋地裁前プレ集会(原告受付)
- 10:30頃～傍聴抽選券の配布開始(10:40頃抽選)
- 11:00～高浜原発1・2号・第6回口頭弁論(1号法廷)
- 13:00頃～プレ集会(原告受付)、(13:10頃抽選)
- 13:30～美浜原発3号・第4回口頭弁論(1号法廷)
- 14:45頃～13:30頃 記者会見+報告集会(桜華会館)

—あらゆる立場の違いをこえて、憲法九条の改定に反対し憲法を守ろう！—

② 11/4(土) 2017憲法公布71周年 愛知県民のつどい

＜問合わせ先：あいち九条の会(連絡先：名古屋第一法律事務所(052-211-2236))＞



「市民の力」「憲法をめぐる情勢」をキーワードに、県民のつどいを開催します。

*と き 11月4日(土) 13:00(開場12:30)～16:00 一般:1000円

*ところ 刈谷市総合文化センター

*講演 ① 伊藤 千尋(国際ジャーナリスト、「九条の会」世話人)

② 森 英樹(名大名誉教授、「あいち九条の会」世話人)

*合唱 4つの合唱団が一丸となって、グローバル・ピース合唱団を編成し、作曲家・林光さんの世界平和への思いを歌おうとつどいます。

